

京都

「早く準備整えたい」

京都市長選 門川氏改めて意欲

任期満了に伴う京都市長選(来年1月22日告示、2月5日投票)で、現職の門川大作氏(60)は9日、前回市長選(平成20年)の選挙母体から出馬要請を受け、「早急に準備を整え、できるだけ早い時期に出馬表明をさせていただきたい」と改めて立候補に強い意欲を示した。表明の具体的な時期については触れなかった。

この日、府医師連盟や日本商工連盟京都地区など約30団体でつくる「未来の京都をつくる会」(立石義雄会長)が、市内のホテルで約4年ぶりに総会を開催。門川氏が市長に就任直後の

20年度の市の一般会計決算では約30億円だった赤字が解消され、22年度決算の実質収支で約7億円の黒字になったことなど1期目の実績を評価し、門川氏を支援することを決めた。

その後、立石会長から出馬要請書を受け取った門川氏は、壇上で「力強い出馬要請をいただき、感激している。2期目の市政が、文字通り未来の京都を牽引していくよう、みなさんと一緒にやっていきたい」と話

.....
ニュースのご連絡は
京都総局

〒600-8412
京都市下京区烏丸通り
仏光寺上ル
烏丸四条KSビル2階
075(351)9145
FAX 075(341)6610

けいはんな支局

〒610-0334
京田辺市田辺中央
1-5-5 橋本ビル5階
0774(79)0192
FAX 0774(68)1350

舞鶴支局

〒625-0036
舞鶴市浜741-1
西村ビル2階
0773(62)2160
FAX 0773(65)2021

通信部

京丹後 0772(64)5600

共産推薦が
明している。

和束茶の魅力知って 期間限定カフェ開店

大丸京都店



期間限定でオープンした和束茶のカフェ
|| 京都市下京区の大丸京都店

お茶の名産地として知られる和束町で収穫された「和束茶」を気軽に味わってもらおうと、大丸京都店(京都市下京区)に9日、期間限定の日本茶カフェがオープンした。

運営するのは、和束茶製造販売「おぶぶ茶苑」(和束町)。和束茶に魅せられた若者が「日本の伝統であるお茶の魅力を継承していきたい」と生産から販売までを行っているが、カフェを開くのは初めて。

同苑は「和束町の気温や気候がお茶を作るのに適しており、香りが良い高品質なお茶ができる」とPR。メニューはその場で焙煎し

た「ほうじ茶」(150円)、すっきりとした味わいの「秋の新茶」(450円)、香ばしさが特徴の「玄米茶」(350円)、濃厚な味の「かぶせ茶」(500円)の4種類。甘味類も用意している。

芳野単人店長(23)は「お客様の好みや気分に合わせてお茶を選ぶことができます。ぜひ、多くの人に魅力を知ってもらいたい」と話している。

28日までの午後4時〜7時半(火曜定休)。